

プレス リリース

平成31年1月8日

キャンパスベンチャーグランプリ中国実行委員会

中国地域産学官コラボレーション会議事務局（一般社団法人中国経済連合会）

2018キャンパスベンチャーグランプリ中国 受賞者発表について

中国地域の学生のビジネスに対する意識を高め、起業家精神を鼓舞し、創造性・チャレンジ精神に富んだ人材を育成することを目的に、学生のビジネスアイデアを募集・表彰する「2018キャンパスベンチャーグランプリ中国（CVG中国）」を実施し、書類審査・ヒアリング審査を経て各賞を決定いたしました。その結果をお知らせするとともに、来る1月21日（月）に開催予定の表彰式についてご案内させていただきます。

キャンパスベンチャーグランプリ中国実行委員会（実行委員長：一般社団法人中国経済連合会会長 荻田知英）は、平成14年度以来17回目となるCVG中国を開催し、中国地域の15の大学・高等専門学校等から85件の応募をいただきました。その中から書類審査、ヒアリング審査（審査委員長：島根県産業技術センター特別顧問 吉野 勝美氏）を経て、「CVG中国最優秀賞」をはじめとする各賞を厳正に決定いたしました。

そこで、下記のとおり各賞の受賞者をお知らせすると共に、表彰式の開催についてご案内いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. CVG中国の概要

(1) 目的

中国地域の学生から、フレッシュな新商品、事業アイデア、あるいはビジネスプランを広く公募し、これらのうち優れたプランを顕彰し、公表する。

これによって、将来を担う若人の、ビジネスに対する関心を高め、起業家精神を鼓舞し、創造性・チャレンジ精神に富んだ人材、問題発見・解決型人材を育成することを目的とする。

(2) 応募資格

中国地域の大学院，大学，高等専門学校，短期大学，専門学校に在籍する学生

(3) 表彰と賞金

CVG中国最優秀賞（50万円），優秀賞（20万円），
特別賞（10万円），奨励賞（5万円）

(5) スケジュール

応募期間：平成30年7月1日～10月31日

最終審査会：平成30年12月8日（土）

表彰式：平成31年1月21日（月）

2. 受賞プランおよび受賞者

添付資料－1参照

3. 応募状況

応募件数 85件（添付資料－2参照）

4. 表彰式

日時：平成31年1月21日（月） 14：30～18：30

場所：リーガロイヤルホテル広島 3階『宮島』

内容：・CVG中国表彰式 14：30～15：50

・記念講演会 16：00～17：00

演題：『心療内科医が教える

ストレスケアとアンチエイジングの方法』

講師：長井 敏弘 氏

医療法人ハンス理事長/心療内科医

元岡山大学医学部 臨床教授

・交流祝賀会 17：05～18：30

以上

《問合せ先》

一般社団法人中国経済連合会 三上、山下

TEL 082-242-4511 FAX 082-245-8305

E-mail: info@c-collabo.jp

2018キャンパスベンチャーグランプリ中国 プラン概要

最優秀賞（中国経済連合会会長賞） 2件

●Cyship サイバーセキュリティの体験学習アプリ

広島大学大学院 北村 拓也

「Cyship」は、「コンピュータセキュリティに興味があるが、学習方法が分からない」を解決するプログラミング知識の無い中高生向けのセキュリティの攻防体験型の学習アプリである。

Cyshipはセキュリティを楽しく学習するために、「ゲーミフィケーション」を用いて遊び感覚で学べる。初心者を対象にしていることからプログラミングの予備知識がなくてもセキュリティを学べる仕様にしている。

●南米と日本の架け橋に

広島大学 福岡 拓磨

南米と日本の架け橋になるべく、「まるで日本にいるような体験」ができるイベントを企画する。イベントは日本の日常（家庭料理や100均一ショップなど）を体験してもらう。すでに開催したチリでは1400名の来場者があった。今後は日本企業のチリへの進出のサポートを検討。イベントでのサンプル調査を行い、人気のある商品をチリの直営店とイベントで販売する。さらに企業が現地で採用を行う場合、日本語学科の学生を現地スタッフとして企業に紹介する。

優秀賞（広島ガス賞）

●「Cussion」トピックで繋がるビデオ通話シェアアプリ

広島市立大学 角田 大河、宮前 雄一郎、山本 藍里

トピックで繋がるビデオ通話シェアアプリ「Cussion」は、トピックを軸に人々をマッチングし、4人でビデオ通話を行い、好きなことや関心のあることについて語り合うことができる。そのビデオ通話を友達など趣味や関心のあう人にシェアすることができる。「ネット上の繋がり是不明瞭」という常識を打ち破り、ビデオ通話でコミュニケーションを行うことにより、ネット上で趣味の合う人々の繋がりをより深く、面白くする。

優秀賞（エネルギー中国電力賞）

●挑戦する人を応援するメディアチャレログ

広島大学 川村 優佳、広島大学大学院 北村 拓也

Webサービス「チャレログ」は、コンテストや人材育成プログラムの体験記を簡単に投稿できるサービスである。コンテストや人材育成プログラムの評価・レビューが行え、挑戦者たち(コンテスト・人材育成プログラムのOB・OG)の体験記事が読める。既存のサイトやブログとは違い、単なる情報収集では終わらない、情報をもとにあらたな挑戦者へのトータルサポートをする。

特別賞（中国経済産業局長賞）

●とものいえ(ゲストハウス)

安田女子大学 馬場 あずみ、河南 利咲、豊島 沙也歌、福間 香織、松原 杏奈、三谷 桃子

とものいえは、福山市鞆町の空き家をリノベーションしたゲストハウス。女性が宿泊しやすい造りを心掛け、パウダールームを完備するなど施設にこだわる。地元の方と協力し、ツアーやワークショップを行うことで、地元密着型の宿泊施設を目指す。また、宿泊者から得た情報を活かし鞆の浦観光を盛り上げる。

特別賞（日刊工業新聞社賞）

●a t R o o m 「いまいる？」を可視化するオンラインサービス

広島大学 菅原 政行

ある場所に「今、誰がいるか」「これから誰が来るか」がリアルタイムにわかるウェブサービス。インターネット交流サイト（SNS）の発達に伴って敬遠されがちになった対面コミュニケーションを、インターネットの力でもう一度活性化させる。

可視化することによって「ちょっと会いに行ってみる」ことへのハードルを下げ、より気軽に行ける場所をつくり、対面のコミュニケーションから生まれる化学反応をより活性化させる。

奨励賞

●知ってもらおう伝統工芸

広島工業大学 村上 瑠香、森永 笑子、藤山 翔太

世界に日本の伝統工芸のよさを伝えるには、国内需要が低迷傾向にある日本の伝統的工芸品産業の知名度向上は必須である。そこで、ユーザーに無料で伝統的工芸品を貸し出し、使用してもらうことで良さを知ってもらう。知名度ア

ップには伝統的工芸品をより身近に感じる機会を増やすことが大事で、よさが伝われば購買に繋がる。無償提供ユーザーには必ず提供された伝統的工芸品のレポートをインターネット交流サイト（SNS）で投稿してもらうことで、多くの人に見てもらえる可能性をあげ宣伝効果に繋げる。

●災害復興支援サービス「Agora」

就実大学 牧 康平、丸山 悠那、井上 勇一、三井 里夏

「平成30年7月豪雨」で多くの課題が見つかった。その中で悩み事を持つ被災者と悩み事を解決する支援者を継続的につなげるサービスを考案した。「被災者が適切に情報を発信できるサービス」をコンセプトに、悩み事に対して、悩み事解決者が十分に能力を発揮できるマッチングサービスである。その時々困りごとをチャットルームで事細かく発信できるため、ミスマッチが起りにくい。支援を考えている自治体・企業がニーズを可視化できるため、スムーズな支援が可能となる。

●生体認証を用いた仮想クレジットシステム

岡山大学大学院 益田 拓典、荒川 淳、上田 尚輝

クレジットカードは便利な反面、紛失・盗難によって悪用される恐れがある。そこで、生体認証を用いた仮想クレジットシステムを提案する。仮想クレジットは、カードの代わりに虹彩情報をクレジット番号として扱う。虹彩情報を用いるため、紛失・盗難に遭う恐れがなく安全性が高い。また、家計簿アプリと連動することで、お金の流れを可視化するシステムを確立した。将来、仮想クレジットの利用が当たり前の社会を目指す。

●全科学研究分野技術情報統合サービス「DATAS」

広島大学 管 仕成、高須 貫太、元川 凱喜

DATASは、科学を志す学生や研究者が実験手法や研究知識を共有するプラットフォームである。会員登録すれば投稿、閲覧が自由に出来、相互にコメントすることで議論を深められる。

DATASでは分野別に必要な情報を見つけやすいよう検索機能を充実させ、利用者が必要な情報に辿り着くまでの時間を最小化する。

これにより研究効率を向上させ、研究しやすい環境整え、日本の科学研究レベルの向上を目指す。

CVG中国学校別応募数の推移

学校名	第17回	第16回	第15回	第14回	第13回	第12回	第11回	第10回	第9回	第8回	第7回	第6回	第5回	第4回	第3回	第2回	第1回
岡山大学	43	66	49	44	36	39	48	70	3	9	14	41	45	23	20	25	6
松江工業高等専門学校	8	7	7	10	10	11	9	16	22	21	40	8	27	22	4	3	
広島工業大学	6	5	3	5	4			2	1		1			3	5	1	3
広島大学	6	2	4	9	5	6	8	7	7	5	9	22	10	19	28	11	20
安田女子大学	4	5	6	4	4	3	3	3	2	5							1
広島市立大学	3	2	2	2	1	1	8	1	2	5	11	3			2		
広島商船高等専門学校	3	2	1			1	1	1	2								
島根大学	3		1			2								1	2	1	1
近畿大学	2	2	2	10	2	10	7	13						1	1	8	
山口東京理科大学	2																
広島修道大学	1	6	5	1	3	2	2	19	2	2	2				1	4	1
就実大学	1	2		2													
山口大学	1	1		1			1	6	6	1	2	2	2	9	2	4	3
福山大学	1													1	6		
呉工業高等専門学校	1	1	1	1	1	5	5		2	3	3	4	4	2	4		1
松江総合ビジネスカレッジ		5		2			1	1									
山口県立大学		2															1
県立広島大学		1	1		4	2	4	15	27	11	3	2	1	1	1		3
広島経済大学		1									1						
岡山県立大学		1													1		
福山市立大学			4														
広島Law&Business専門学校			1	4	4	2	2	1	1								
広島国際大学			1	1		1	1	1	2	1	3	3					
米子文化服装専門学校				1													
津山工業高等専門学校					5	2	3										3
徳山工業高等専門学校					1	3	4	1		3	1	9	5	7	6	9	4
文教女子大学					*1												
下関市立大学						1				1					1		
広島会計学院電子専門学校							1										
岡山理科大学								3							1	4	2
吉備国際大学								2		1							
米子工業高等専門学校								1	4	4	1						
鳥取大学								1	3		2	1	3	7	18		7
川崎医療福祉大学								1		4	3						
川崎医療短期大学								1		2							
くらしき作陽大学								1									
市立尾道大学								1									
中国職業能力開発大学校								1									
倉敷芸術科学大学								1									
鳥取環境大学									1			1				2	
新見公立短期大学										2							
新見女子専門学校										2							
宇部工業高等専門学校											5	5	4	1	9		
放送大学(鳥取)											1						
岡山ビジネスカレッジ											1						
島根県立大学															4	3	6
徳山大学															2		5
広島コンピュータ専門学校																2	
広島経営学院専門学校																1	
広島市医師会付属専門学校																1	
広島文化短期大学																	2
広島芸術専門学校																	2
合計	85	111	88	97	80	91	108	170	87	82	104	101	101	104	111	83	67
(参加学校数)	15	17	15	15	14	16	17	25	16	18	19	12	9	16	17	17	16

(部門別)	第17回	第16回	第15回	第14回	第13回	第12回	第11回	第10回	第9回	第8回	第7回	第6回	第5回	第4回	第3回	第2回	第1回
テクノロジー		42	38	39	39	46	57	51	24	14	17	22	27	18	21	20	12
ビジネス	部門 廃止	69	50	58	41	45	51	119	63	16	21	23	19	24	16	13	15
										17	25	18	18	19	30	16	14
合計	85	111	88	97	80	91	108	170	87	82	104	101	101	104	111	83	67